新群馬アナログカレッジ講演会

有人宇宙滞在のテクノロジー

～ 宇宙・工学・医学のトライアングル ～

宇宙工学というとロケット工学と地球観測衛星技術に眼が向きがちであるが、現在1年365日飛行中の国際宇宙ステーションの有人宇宙飛行に必要なテクノロジーは、はるか広範囲に渡る。国際宇宙ステーションの有人運用の現状を提示し、滞在するクルー側から見た有人宇宙工学の現状とニーズについて聴衆参加の討論を行う。
JAXAなど宇宙関連への就職に関するガイダンスも行う。

講師：嶋田和人 先生 (JAXA有人宇宙技術部医長)

日時：2008年9月2日(火) 16:00 - 18:00

場所：群馬大学工学部総合研究棟4F402号教室
(桐生市天神町1-5-1 群馬大学桐生キャンパス内)

対象：大学生・大学院生向け
(中学生・高校生・一般の方も参加できます。)

申し込み方法：申し込み不要です。
当日工学部までお越しください。

参加費：無料

そんな職種もあったのか！

JAXAでの宇宙開発の仕事

- ・ロケットの開発
- ・探査機の開発

国際宇宙ステーションのオペレーション

- ・宇宙に就職 新飛行士選抜進行中
- ・地上で支援 新フライト・コントローラー養成中

問い合わせ先：

群馬大学 工学部 電気電子工学専攻
教授 藤井 雄作
助教 丸 浩一
技術補佐 遠藤 正

電話：0277-30-1748(藤井研職員室)